

早池峰ダムウォッチング2007を開催しました

～県南広域振興局 花巻総合支局 土木部～

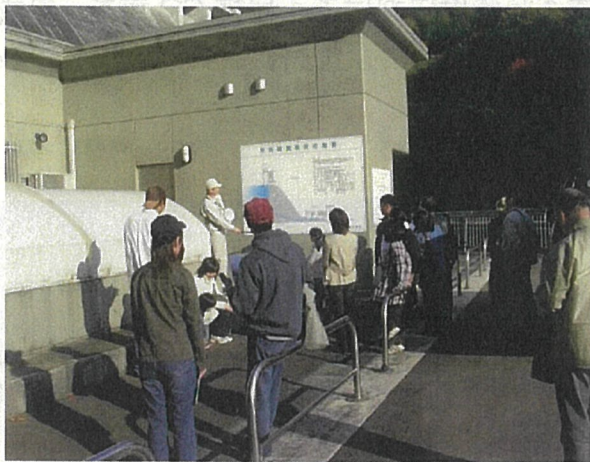
早池峰ダムでは、早池峰ダムウォッチングとしてダムの一般公開を毎年春と秋に実施しています。

秋晴れ、紅葉が最も盛んでダム湖面に映し出される景色の中で、10月28日（日）に秋のダムウォッチングが行われました。6年目となる今回は、親子連れから中高年の夫婦等、市内外から37名の参加がありました。

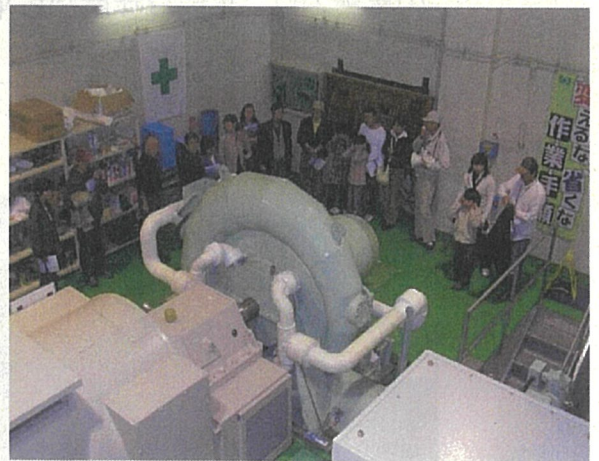
今年はカスリン・アイオン台風から60年にあたるため、当時の水害状況写真も展示するとともに、先日9月7日に本県に大雨をもたらした台風7号及び9月16から18日の台風11号の際は、当ダムも洪水調節の役割担い、下流への被害を最小に抑えたことなどをお話し、参加者の皆さんにダムの役割の一端を知っていただきました。

参加者は、普段入ることの出来ないダム堤体内部を見学し、早池峰発電所では花巻市大迫町内1890世帯に供給できる程の最大1,400kwhの発電を行っているとの説明に興味深く聞き入っていました。

見学の所要時間は約1時間で、見学コースはダム上端から70m下にある早池峰発電所までをダム内部の階段を使って徒歩で往復します。外気温は15℃でしたが、ダム内部は7℃とさらに肌寒く、階段は薄暗く急なので、けっこう怖いという声もちらほら聞こえた見学会となりました。



階段でダム内部へ、いざ出発！



ダム内部 早池峰発電所の見学